

# 連用修飾語（状語）と“地”

## 定语と状語

修飾語には連体修飾語（定语）と連用修飾語（状語）がありますが中国語の文法においてはどちらも欠かせない成分となっています。連体修飾と連用修飾の説明は以下の通りです。

連体修飾（定语）	体言（名詞など）を修飾する
連用修飾（状語）	用言（形容詞・動詞など）を修飾する

中国語文法では連体修飾ではしばしば「的」を使って表し、連用修飾では副詞や介詞フレーズがその役を担うことがありその際は「地」は不要なのですが、一部の語句が連用修飾になる場合は「地」を使って表します。今回はそんな連用修飾である「地」に関して学びましょう。

## 連用修飾の“地”

まず連用修飾の“地”の使い方は以下の通りです。

### { 連用修飾になれる語句＋“地”＋動詞や形容詞 }

しかし、学習者にとっては悲報なのですがこの連用修飾の“地”は用例が複雑すぎてこれといって断言できる規則がありません。ただし大まかな傾向はすでに多くの参考書で紹介されているのでここでもその用例（傾向）を紹介していきます。

## 連用修飾の種類

以下の表のように連用修飾には限定性のものと描写性のものがあります。限定性の表現は「地」は用いません。ですのでこの項では表下の「描写性」を詳しくみていきます。

限定性 地がない	時間名詞や場所名詞（今天，下午，房间里など）
	介詞フレーズ（在，从など）
	時間副詞（已经，从来，马上など）
	否定・程度・範囲などを表す副詞（不，很，再，还など）
描写性	動作主の様子を描写する語句

## 描写性の連用修飾“地”

まずは例文を3つほど見ていきましょう。

①	听说你在 <b>拼命地</b> 学习英语呢，为什么？ 聞いた話によると必死に英語を勉強しているそうですね、どうしてですか？
②	她 <b>高高兴兴地</b> 做她的工作。 彼女は喜んで自分の仕事を行った。
③	老师 <b>认真地</b> 分析了调查情况。 先生は調査状況を真剣に分析した。

上記の太字の部分が連用修飾として“地”を挟んでその後ろの動詞を修飾しています。先ほど限定性のものは基本「地」をつけないと言いましたが、描写性のものも以下3つに分けられます。

1：「地」をつけないもの

2：「地」をつけるもの

3：「地」をつけてもつけなくても良いもの

\*以下説明はあくまで『傾向』ですので一概には当てはまらないものもあることに注意してください。

### 1：「地」をつけないもの→1音節の形容詞

「快跑」や「多吃」などの快・慢に見られる単音節形容詞に関しては「地」をしません。「傻笑＝馬鹿笑いする」や「慢走＝どうぞ気をつけて」のように慣用的に使われるようになっているものもしばしば見られます。

①	没时间了，我们快走吧！ 時間がない、早く行こう！
②	少放盐，太咸不好吃。 塩は少なめに、多すぎると美味しく無いよ。

## 2：「地」をつけるもの

動詞性フレーズや形容詞フレーズなどの、フレーズは一般に「地」をつけます。ただし介詞フレーズはつけません。

①	老李非常详细地介绍了自己的背景。 李さんは非常に詳しく自分のバックグラウンドを話し始めた。
②	他们又说又笑地走了过来。 彼らは喋ったり笑ったりしながらやってきた。
介詞	我想跟你一起去新宿买东西。 →跟你一起が去を修飾（連用修飾）しているが「地」は使わない

## 3：「地」をつけてもつけなくても良いもの

多くの2音節形容詞、動詞の重ね型、数量詞の重ね型、副詞の場合は“地”はつけても良いし、省略することもできます。

2音節形容詞	详细（地）介绍
	彻底（地）解决
動詞の重ね型	好好儿（地）工作
	她高高兴兴（地）做她的工作。
	热热闹闹（地）过个生日
数量詞の重ね型	一个字一个字往下念
副詞	非常（地）痛快
	渐渐（地）红了

\*ただし同じ2音節形容詞でも「认真地问」のような“地”を省略できないと言われるケースもあります。

